

大阪府が発行する「グリーンボンド」への投資について

大阪市民共済生活協同組合（理事長：林 浩一、以下「当組合」という）は、このたび、大阪府が発行するグリーンボンド（第1回大阪府公募公債（15年）（グリーンボンド）、以下「本債券」という）への投資を行うこととしましたので、お知らせします。

「グリーンボンド」とは、気候変動の緩和など環境改善効果のあるプロジェクトに要する資金調達のために発行される債券のことであり、ESG^(注)投資の対象となります。本債券は、ICMA（International Capital Market Association／国際資本市場協会）の定めるグリーンボンド原則2021、環境省の定めるグリーンボンドガイドライン2022年版との適合性について、株式会社日本格付研究所（JCR）から「Green 1(F)」の評価を取得しております。

本債券の発行による調達資金は、大阪府が取り組む下表の環境施策に充当される予定です。

分類	事業内容
気候変動への適応	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 堤防や洪水調節施設等の整備 ➤ 土砂災害防止施設（砂防堰堤等）の整備 ➤ 道路の無電柱化 ➤ ため池等の総合的な防災・減災対策
気候変動への適応・生物自然資源および土地利用に係る環境持続型管理	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 公園緑地の創出
クリーン輸送	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 大阪モルールの延伸 ➤ なにわ筋線の整備

当組合は、本債券を始めとしたグリーンボンド・ソーシャルボンド等へのESG投資に参加することで、SDGsの目標達成に貢献してまいります。

<本債券の概要>

銘柄	第1回大阪府公募公債（15年）（グリーンボンド）
年限	15年
発行額	50億円
発行日	2022年10月31日

（注）ESGとは、環境（Environment）、社会（Social）、ガバナンス（Governance）の英語の頭文字を合わせた言葉。「ESG投資」とはこれらの要素を重視・選別して行う投資のこと

以上